

## 平成 19 年度特別展図録

### 『野田と樽職人-「町樽屋」菅谷又三と「売樽屋」玉ノ井芳雄-』正誤表

5 頁 上写真説明 (誤) 菅谷氏製作の角樽一升五斗  
(正) 菅谷氏製作の角樽一升五合

15 頁 上段 19 行目～ (誤) 野田の樽職人たちは長命寺の本堂に年に二度集まり、曲尺を持った聖徳太子が描かれた掛け軸を下げ、  
(正) 野田の樽職人たちは長命寺の本堂に年に二度集まり、聖徳太子が描かれた掛け軸を下げ、

16 頁 左上写真説明 (誤) 聖徳太子が手に持つ曲尺は、木を加工する職人の仕事道具の象徴とされる。  
(正) (トル)

30 頁「締樽」工程説明文 3 行目～

(誤) そして、口輪、重輪、腰輪、下輪(二番、三番)、トメ輪の順で締めていき、口金輪を外す。口輪を再び締めてから、最後に重ね輪をかける。

(正) 口金輪を外した後、口輪を再び締める。続けて、重輪、腰輪を締める。さらに下金輪を外し、下輪(三番、二番、トメ輪)の順で締めていく。